

稲美町教育委員会議事録

1 開催日時 令和4年11月24日(木) 開会 15時00分
閉会 16時28分

2 開催場所 稲美町役場303会議室

3 会議に付した事項

日程第1 諸報告

(1) 行事・経過報告について

(2) 11月・12月の行事予定について

日程第2 報告

報告第23号 専決したものに承認を求めることについて
専決第23号 専決処分書(令和4年度10月補正予算に係る意見について)

日程第3 議案

議案第11号 令和4年度12月補正予算に係る意見について

議案第12号 稲美町の教育に関する事務の管理及び執行状況の点検及び評価について(令和3年度分)(別冊)

日程第4 協議

(1) 令和5年度稲美町立学校教職員異動方針について

日程第5 その他

(1) 10月分問題行動件数について

(2) 令和4年度第3回稲美町社会教育委員会の報告について

(3) 総務福祉文教常任委員会の報告について(総務福祉文教常任委員会資料 参照)

4 出席委員

教	育	長	北	谷	錦	也
委		員	後	藤	哲	夫
委		員	本	多	澄	子

委員 高田道夫
委員 松田 緑

5 出席職員

教育政策部長	沼田 弘
生涯学習担当部長兼文化の森課長	山本 勝也
教育課長	奥 陽一
学校教育担当課長	野邊 久美
管理担当課長	井上 智久
人権教育課長	瀧口 泰広
生涯学習課長	北口 和美

6 開 会

教育長

委員の皆さまにおかれましては、お忙しい中ご出席をたまり、誠にありがとうございます。

本日の会議は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第3項の規定により定足数に達しております。よって、会議が成立していますので、ここに開会いたします。

本日の議事日程は、お手元に配付いたしております。

会議の傍聴についてですが、傍聴される方はいらっしゃいません。

次は、議事録の承認です。10月の定例会議事録をお手元に配付いたしておりますが、これを承認いただけますか。

各委員

異議なし。

教育長

異議なしのお声をいただきましたので、議事録は承認されました。

次は議事録署名委員の指名であります。議事録署名委員は、稲美町教育委員会会議規則第16条第2項の規定により、教育長から指名いたします。本日は、高田道夫委員にお願いします。

続きまして、私から、日程第1、諸報告ですが、別紙資料の通りです。

続きまして、各課より報告をお願いします。

教育課 (報告内容省略)

人権教育課 (報告内容省略)

生涯学習課 (報告内容省略)

文化の森課 (報告内容省略)

教育長

各課の報告について、何かご意見があればお願いします。

本多委員

稲美中学校のふるさとデーに保護者として参加してきました。コミュニティ・スクールの委員を始めとして、たくさんの講師の方が協力されて、去年よりもより充実したふるさとデーであったなと感じました。コミュニティ・スクールは漠然としていてどんなものかなと思っていたのですが、昨年と今年と参加させていただいて、コミュニティ・スクールの目指すものというか、全体的な感じを掴めたように思います。

一つ伺いたいのですが、この会というのは、コロナ禍でなかったら地域の方、地域住民の方も一緒にふるさとデーに参加して、一緒に防災を学ぶというようなことを目指していらっしゃるのか教えていただけますか。

野邊課長

去年は「防災デー」ということで実施いたしました。稲美中学校では、積極的に中学生がボランティア活動を行っております。今年はその報告もかねて、地域の方に、中学生の活動を知っていただくということで、「ふるさとデー」と名前も変えて開催しました。去年も今年も出来ましたら、地域の方も参加していただいて、それから今年から小学校コミュニティ・スクールも開催しておりますので、小中連携というのも出来たらということ計画当初は考えておりました。しかし、引き続きコロナ禍ということで、今年は去年よりは少し保護者の参加を増やしていくという段階でした。引き続き、やっていきたい計画がありますので、今後もう少し地域や小学校や幼稚園、いろんな世代との連携した活動に広げていきたいという意見を会長校長ともにもっていらっしゃいます。

教育長

本多委員からありましたコミュニティ・スクールですが、稲美町では、稲美北中で始めて5年、稲美中学校で3年、今年から全小学校で始まっています。小学校、中学校だけではありませんが、子ども達の子育てや教育について、学校園だけではなくて、保護者や地域の方々にも子育て教育の当事者としての意識をしっかりとって、子ども達を町全体、社会全体で見守っていこう、そういう繋がりを作っていこうというのを目的としています。コロナ禍でなかなか学校で外部の人に参加していただく行事が今持てないところが悩みではあるのですが、コロナの様子を見ながら、さらに広げていきたいと思えますし、強制的に来てもらうのではなく、みんなが参加して楽しかったとなるのが一番と思っています。そして稲美中学校区では、防災という共通のテーマを持って、中学生、小学生、そして保護者の皆さん、地域の皆さんが町の課題として、一緒に考えていこうということのきっかけにしたいと取り組んでいます。コロナの様子を見ながら、with コロナとか言われますが、その時には、多くの人に参加していただいて、1日お祭りに参加するというような行事になればと思います。

教育長

他いかがでしょうか。

後藤委員

人権教育課の12/3のいなみ人権・福祉フェスティバル、稲同協研究大会が予定されています。今回については、コロナ禍で制限されるのでしょうか。

瀧口課長

いなみ人権・福祉フェスティバルの方は、毎年500人前後で推移しています。コスモホールに700人入りますので、今のところ制限せずに行う予定であります。

稲同協研究大会ですが、3年前に行った時は260人でしたが、今年度に関しましては200人ぐらいで考えています。

教育長

次は、日程第2、報告第23号 専決処分したものに承認を求めることについて、専決処分書「令和4年度10月補正予算に係る意見について」を議題といたします。事務局から提案理由の説明を求めます。

沼田部長 (説明内容省略)

山本部長 (説明内容省略)

井上課長 (説明内容省略)

教育長

このことについて、何かご意見はございませんか。

ご意見がないようですので、これより採決に入ります。報告第23号は、原案のとおり承認することにご異議ございませんか。

各委員

異議なし。

教育長

ご異議なしと認めます。よって、本案は、原案のとおり承認されました。

次は日程第2「議案第11号 令和4年度12月補正予算に係る意見について」を議題といたします。事務局から提案理由の説明を求めます。

沼田部長 (説明内容省略)

山本部長 (説明内容省略)

教育長

このことについて、何かご意見はございませんか。

ご意見がないようですので、これより採決に入ります。議案第11号は、原案のとおり承認することにご異議ございませんか。

各委員

異議なし。

教育長

異議なしと認めます。よって、本案は、原案のとおり承認されました。

次は「議案第12号 稲美町の教育に関する事務の管理及び執行状況の点検及び評価について(令和3年度分)」を議題といたします。事務局から提案理由の説明を求めます。

瀧口課長 (説明内容省略)

教育長

このことについて、何かご意見はございませんか。

高田委員

ご説明いただいただけでは、なかなか全てに対して理解をするのは難しいわけで、私もいただいてから何度かこの報告書を読ませていただきました。それで、限られた私の体験から、ここに書いてある事柄が正しいか正しくないか、理解、評価することはできないので、私の限られた体験で申しますと、23ページの夢と志を育てるということで、上から(1)の4行目、「また、児童生徒1人に1台の学習用タブレット端末が貸与され、授業においても家庭においても活用が始まった。効果的な活用が期待される。」この部分についてお話をします。私は、11月11日に加古小学校4年生で、疎水の歴史を5時間目と6時間目の2時間にわたってお話させていただいたのですが、その時に5時間目の加古の疎水のことですので、加古地区はほとんど今の加古川市の八幡町から上がって来た人達で形成された、そしてその中の主な人達が今上新田の元庄屋さん、あるいは元組柱さん、そういうところで、子孫の方がおられるという話をしました。その時に私が撮った写真をパワーポイントでしたんですが、「このお家は360年ほど前の開発の時に大きな役割を果たしたんだよ。」というような話をしました。すると5時間目が終わって、5、6人の子ども達がやって来まして、「先生、このお家知ってるで。」ということでタブレットを持って来まして、パッパッとその手つきが早く慣れていました。グーグルのマップ、上から写した写真を順応に駆使して「この家でしょ。」とか「この家の庭まで行ったことがあるよ。」とか、そしたらその横にいた子が、「誰かのお家はこの隣だよ。」とか、私が子ども時代には、見たこともないような光景がわかったというか、私がやったパワーポイントによる写真を何十枚か紹介しましたが、それは紙芝居の延長線上というか、結局一つの写真を順番に出して行って説明するというのは、従来の行動パターンのみであります。それに引き換え、子ども達は、タブレットを使いこなして、一見遊んでいるように見えますが、見事に自分が私の授業に関して興味を持ったということを示してくれて、かつ集まった子達同士の「お前の家はどこや。」「ここや。」とか、ほんの1分か2分の間にパッパッと、私から見たら、手品のようにグーグルを扱っているということがすごいなと思いました。学習用タブレット端末が上手く活用されているという証拠のようなものを私が見つけたことを報告したいと思います。

それと、給食についても24ページ、地域の産物を利用して、要は給食のメニューが充実していると書いてあるわけです。それについては、10月7日に同じく加古小学校で6年生に対して、平和学習の授業をしました。その平和学習の後4時間目でしたから、担任の先生から給食はどうですかと聞かれ、こういう私ですからノーとは絶対言わない。そしたらみんなが給食を食べる風景、みんなで食べるというのは気になって緊張しましたが、子ども達が楽しく食べて、その時は栗ご飯で、子ども達がどんどんおかわりをしている風景というのは素晴らしかったなと思います。私もおかわりしようかなとなかなか行けなくて、もじもじしていたら、担任の先生が「高田先生どうですか。」と言われて、私も2杯目をいただいて、その栗ご飯と具だくさんのお味噌汁をほんとに楽しくいただきました。それはなかなか活発な子でしたが、活発でない子はどうなんかなと、こんなにみんな食欲はあるのかなと心配でしたが、そしたら最後にやっぱり残す子がいた。もじもじすることなく自然な感じで、サッと残したものを器に返して、その自然な感じも良かったです。私が残していたらみんなに見られていたら恥ずかしいなと、その子はそんなことはなく、たださりげなく戻して、かつ他の子も見えている子が半分見えていない子が半分、私の頃だったら「あ、あいつ残してる。」とか言った、あるいは思ったと思いますが、そうではなかった。他の子ども達も自然な形で、返している風景を受け入れていた。モリモリ食べる子と、食べられない子のどちらもが自然に行われていたという事が良かったなと思いました。

この文章に書いてある、タブレットのことと給食のことは、この報告書の通りかなという風に思ったのでお伝えします。

野邊課長

タブレットについては、実際に子ども達の活用の様子をご覧いただきありがとうございます。今後は教員を含め ICT のリテラシーと申しますか、モラルについても向上に努めていって、研修等も引き続き実施していきたいと思っております。

給食については食育の方も稲美町全体でも進めています。子ども達には、おいしく楽しくということで、自分にあった量をきっちりいただくという事を一番大事にしておりますので、無理強いないくどの子も楽しく食事をとれたらなと思っております。コロナ禍ですので、なかなかおしゃべりしながらというのは難しいですが、子ども達は給食を楽しみにしておりますので、しっかりいただいて成長に繋げていければなと思っております。

松田委員

給食について、私は稲美町の給食についてわからないので教えていただきたいなと思っております。私明石市に住んでおりまして、明石市は幼稚園も給食があるのですが、稲美町はいかがでしょう。

井上課長

給食の方は小中学校のみとなっております。幼稚園では火曜日と木曜日と金曜日はお弁当を持参していただいて、午後教育をしています。

教育長

ご意見がないようですので、これより採決に入ります。議案第12号は、原案のとおり承認することにご異議ございませんか。

各委員

異議なし。

教育長

ご異議なしと認めます。よって、本案は、原案のとおり承認されました。

次は、日程第4、協議事項(1)「令和5年度稲美町立学校教職員異動方針について」を事務局から説明願います。

奥課長 (説明内容省略)

教育長

このことについて、何かご意見はございませんか。

ご意見がないようですので、協議事項を終わります。

次は、日程第5、その他(1)「10月分問題行動件数について」を事務局から説明願います。

奥課長 (説明内容省略)

瀧口課長 (説明内容省略)

教育長

このことについて、何かご意見はございませんか。

次は、(2)「令和4年度第3回稲美町社会教育委員会の報告について」及び(3)「総務福祉文教常任委員会の報告について」を事務局から説明願います。

北口課長 (説明内容省略)

瀧口課長 (説明内容省略)

山本部長 (説明内容省略)

教育長

これらのことについて、何かご意見はございませんか。

後藤委員

部活動の地域移行の課題ということで、中学生のいろいろな大会は、地域のスポーツ団体がチームを作って参加可能となっていて、これまでは中学校単位で、または合同チームでできつつあります。基本は中学校単位でチームを作って参加するという形だったのが、そうじゃなくて、例えば小学生の頃から何かスポーツをやっていて、中学生になっても続けている、今までだったら、中学生になったら中学校から出ていたのですが、これからは、そのスポーツクラブがチームを作って参加できる、こういう風になっていきそうなのです。そうすると、土俵が違うわけです。地域のクラブでやっていた子でしたら、幼稚園からやっている子もいますし、6歳になったらするという子もいますし、力量が全然違う、天と地の差があります。そうなりますと、中学校でやっている子は、大会に出ても、勝つとかトロフィーを目指すとか、全くできなくなります。何年も前から集中的にやっている子と中学校になってからやっている子、天と地の差があります。そういうことがずっと続いていくと、中学校の部活動の子たちのモチベーション、目標とといいますか、そういったものが持ちにくい状態が歴然としてくるのではないかと。多くの子がスポーツをしようという気持ちが続いていくのか、もちろん勝つということだけではないのですが、しかし、やはりある程度の可能性というか、それを目指して頑張っていくところが欲しい、ちょっとそここのところの問題が大きく出てくるのではないかと思います。大学でいうと、大学のクラブでやっている団体と同好会で楽しくやりましょうというのがあるのですが、そういうぐらいの差があって、それを一緒にして戦おうというような、話にならないということが中学生の段階でもう起こっているという心配をしています。

教育長

後藤委員からの心配、同じような事を教育委員会としても課題として持っておりますが、現状は大会につきましては、中学校体育連盟そして各種競技団体、連盟等が主催をされる大会があります。それぞれの大会で、大きな国全体の流れとしましては、地域クラブとして、中学生の大会に参加を認める方向に動いております。例えば中体連につきましては、稲美町ですと加古郡の大会が始まるのですが、どの段階からその地域クラブの参加を認めるか詳細について、県の中体連が検討に入っているところです。ですから、言われるようなことは、起こりうるということになります。地域クラブにつきましては、兵庫県に居住して、兵庫県の中学校に在籍している生徒ならということで、例えば、加古郡の大会にそのチームの活動の主体が稲美町や播磨町にあれば、参加してくるということになります。その中には小学校の所属以前からというような子ども達もいるかもしれません。力量に差が出てくるということも考えられるのですが、その参加も認めるという方向です。今ですと、合同チームというのは、団体競技で人数が足りない場合という時になるのですが、例えば、稲美町ですと、2つの中学校で同じ部が、合同チームとして参加するこ

とを認めていこうという方向で検討されています。来年度、令和5年度の大会が全国レベルの大会、それから近畿の大会で、すでに参加を認めていく方向で決定されています。県については、各県の中体連がどうするか検討しているところです。そんな中で、委員が言われるように、子ども達がモチベーションをなくして、やる気をなくしてしまう、スポーツ離れとかにならないように、新たな部活動のあり方、子ども達のスポーツ活動のあり方を探っていかなければいけないと思いますし、子ども達の活動が充実する方向で、来年度検討委員会を立ち上げて、進めていきたいと思っております。今ご指摘いただいた課題にどう対応していくのかを含めて考えていきたいと思っております。

教育長

他に、何かご意見はございませんか。
全体を含めて何かご意見はございませんか。

本多委員

天満東小学校区内で火災がありまして、2人の児童が亡くなりました。1年経つわけですけれども、報道関係の方が取材を申し込みに来たり、小学校の方にも取材を申し込んだというのをお聞きしたのですが、小学校中学校の方で1年経ったという事で、何か対応はされたのでしょうか。

野邊課長

小学校の方は取材の申し込みがあったと報告はありましたが、子ども達の様子をとということでしたので、落ち着いた状況で学習活動を行っていますとお答えしています。中学校の方では報道関係の問い合わせはなかったと聞いております。

それから、天満東小学校は、19日が土曜日になっておりましたが、前日の全校集会で、校長先生から全校生に話をし、みんなで黙とうし、冥福をお祈りしたということと、何か不安なことがあったら、相談に来て下さいという声掛けをしたと聞いております。

稲美中学校でも、集会で校長が同様の話をしております。事件から1年、捜査がどのように進んでいるかというのは私どもの方には全然入って来ないのですが、こういう事件に関しては、1年ぐらい経つとだいたい捜査の方が終了し、裁判の方に移っていくということで、その機会に報道されることがあります。それによってまた、子ども達が、先生方が、地域の方が思い出してしまうことがありますので、場合によっては、スクールカウンセラーとか県の方にも応援を求めて、子ども達の心のケアにあたっていきたいと思っております。今のところ大きな心配を要するという事は、学校の方からは聞いていないのが現状です。また事務局としても気を付けていきたいと思っております。

教育長

以上で、本日の議事はすべて終了しました。
なお、次回定例教育委員会は、12月22日(木)ですので、よろしく願いいたします。
それでは、これで本日の会議を閉会といたします。
本日は大変お疲れ様でした。ありがとうございました。